

「三重県行政文書」文化財指定記念 特別展示 『県庁に残された文書・絵図』

三重県が所蔵する明治期県庁文書及び絵図・地図類 11,643 点が県教育委員会から平成 22 年 3 月 11 日に「三重県行政文書」として県指定有形文化財（歴史資料）に指定されました。都道府県行政文書としては全国 8 番目の指定となります。三重県の近代の歴史や人々の生活・文化を知る上で貴重な資料であり、学術的価値の高いものです。今回は、文化財指定を記念して、その一部を特別展示として公開することになりました。

期間：平成 22 年 11 月 3 日(水・祝日)～11 月 7 日(日)

時間：9 時～19 時 入場無料 ただし、11 月 4 日(木)は休館日

場所：三重県立図書館 2 階 文学コーナー（東半分）

津市一身田上津部田 1 2 3 4 三重県総合文化センター内

主催：三重県生活・文化部



特別展示初日の 3 日(水) 13:30～15:30

三重県生涯学習センター 4 階大研修室にて

講演会「明治期県庁文書で三重を知る」が
あります。（県立図書館のすぐ上です）

講師：県史編さん専門員 吉村利男

講演会申込は**三重県生涯学習センター**まで

（電話 059-233-1151）

問い合わせ：三重県生活・文化部 文化振興室 県史編さんグループ 電話 059-224-2057

〒514-0004 津市栄町 1 丁目 954 三重県栄町庁舎 2 階

県のホームページ 「三重の文化」でも関連記事を配信しています